

「MRI 診断演習」

山梨医科大学教授・放射線医学教室 荒木 力 著

熊本大学医学部教授・放射線医学教室

高 橋 睦 正

山梨医科大学・荒木力教授が「MRI 診断演習」をご出版になったが、このような MRI 読影力涵養のための入門書が最近求められていたときでもあり、誠に喜ばしい。

本書は医学書院刊行の月刊雑誌「medicina」に“MRI 演習”として掲載されたものに全面的な改訂を加えて再編集し、出版されたものである。本書では、まず症例を呈示し、設問に解答することによってその章がスタートする。この設問はその症例の最も基本となる所見についての設問であり、読影上の最も重要なポイントを示すものである。次にその所見を示す疾患や鑑別診断について詳しい解説がなされている。鑑別診断は特に詳しく記述され、同様な MRI 所見を示す疾患がよくまとめられて

いる。その疾患の理解に必要な文献が挙げられているほか、その画像や症例に関する解説が表や図を用いてなされている。また、その疾患についての必要事項が所々に Note として追加してある。

本書で取り上げた症例は MRI の適応となるすべての領域にわたっており、頭蓋内疾患が多く 24 例、脊髄・脊椎疾患 3 例、胸部疾患 4 例、腹部疾患 9 例、骨盤部疾患 8 例であり、合計 48 症例が採用されている。巻末の Appendix および Intermezzo では、磁気共鳴映像法の全般的な解説がなされており、MRI の原理や用語について行き届いたわかりやすい説明がなされている。

本書は、MRI をこれから診療に用いていこうとする人々や、MRI

のいわゆる初学者のために書かれたもので、MRI 読影についての基本的な態度、方法、考え方、特に所見の把握から鑑別診断、最終診断に至る過程を学ぶことができる。放射線科医のみでなく脳神経外科、腹部外科などの各領域の若い医師、研修医に本書を広く推薦したい。荒木教授はこれまで数多くの著書を手掛けられているが、どの著書も若い読者らに人気を博しており、今回出版された本書も同様に広く愛読されるものと信じている。

● B5 頁 448 図 10 写真 819
色図 110 表 25 1996 定価 11,330
円(税込) 〒400

医学書院 刊 (☎ 03-3817-5657)